



令和2年12月24日
小田原市立報徳幼稚園

コロナ禍の中、マスク、手洗い、消毒など、新しい生活様式を取り入れながら過ごしてきた第2学期。昨年まで行ってきた行事や活動が、延期や中止になることがあり、どのような園生活になるのかと心配されていた方も多かったのではないのでしょうか。そのような中、子どもたちが安全安心に過ごし、楽しくいろいろな経験ができるようにと考えてきました。運動会・生活発表会などの活動を通し、友達との関わりを深めたり、自信をもって行動したりしている、子どもたち一人一人の姿を見ることができたのではないのでしょうか。

さて、早いもので、第2学期も終わり、今年もあとわずか…。保護者の皆様、地域の皆様に、たくさんのご理解とご協力をいただき、第2学期を終えることができました。ありがとうございました。

今年の冬休みは、新型コロナウイルス感染拡大予防のための、新しい生活様式を大切にしてお過ごしください。第3学期に元気な皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

ミニ遠足



9月10日(木)、暑い日ではありましたが、1列になって歩き、栢山の第1公園までミニ遠足に行きました。公園までの道中で季節の花や川のコイ、カルガモなどを見ることができ、自然に触れて歩く経験ができました。公園で遊んだ後、園に戻ってから遊戯室で弁当や菓子を食べました。電車やバスに乗って出掛けることはできませんでしたが、地域への園外散歩は子どもたちにとっては大切な“ミニ遠足”になったようで、ニコニコ笑顔がたくさん見られました。

生活発表会

12月4日（金）に年長ほし組、12月17日（木）に年少ばら組の生活発表会がありました。

今年度は、日ごろから遊んでいた店屋ごっこを取り入れ、遊戯室一面を使って子どもたちとやりとりをしながら過ごしたり、歌や踊りを見ていただいたりしました。密にならないように参加人数を分けたり、マスク着用、検温、手指消毒、換気などにご協力いただいたりし、保育参加の機会と一緒にいった生活発表会でした。

第1学期から夢中になって遊んできたことが発表会へとつながっていきました。「楽しかった！」「お客さん来てくれたよ！」終わった後の子どもたちは達成感を味わっていました。たくさんの人の前で話をしたり表現をしたりした経験が、自信につながったことと思います。また一回り大きく成長した子どもたちです。



子ども同士見る会で年少組が
お客さんになりました。



ほしぐみ



「いらっしやいませ！」
「どれにしますか？」





忍者の修行やペットカフェ、寿司屋で、お客さんが来ることを楽しみにしていました。



ばらぐみ



「へいお待ち！」



かわいいサンタさんになって踊りました。

防災

子どもたちの安全を確保していくために、園では毎月避難訓練を行っています。その中で、“自分の命は自分で守る”と話をしてきました。難しいことですが、大切にしていきたいと思います。

9月に行った引き渡し訓練では、保護者の皆様にご協力いただきありがとうございました。有事のときにどのように行動したらよいのか、引き取りのときにどんなところに注意したらよいのか、日常生活の中で意識していかなければいけないことがあることに気付かれていました。いつ何がおきるかわかりません。いざというときのために確認をしていきましょう。



おさない



かけない



しゃべらない

土俵作り

12月8日（火）、土俵作りを行いました。栽培活動でお世話になっている杉崎さんや西栢山自治会の方々がわらを束ねて俵にしたり、土俵の土の整備をしてくださったりし、令和2年度の土俵が出来上がりました。年長親子でわらを芯にさいたり、年長児は俵を運び、砂入れをし、恒例の土俵の踏み固めを行いました。いろいろな方の協力のできあがった土俵。大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



栽培活動

園庭の東にある畑。サツマイモ、サトイモ、ダイコン、ニンジン、ホウレンソウ、落花生…。いろいろな野菜を育て、収穫してきました。残念ながら、園内で食することはできず、持って帰り家庭で食することになりました。どのようにして料理されましたか？家庭での食育につながったことと思います。これからも、いろいろな野菜を育て収穫していくことができればと思います。



サツマイモ収穫



スナップエンドウの種植



タマネギの苗植え



ホウレンソウの収穫



ダイコン収穫



落花生収穫

毎日の送り迎え、お弁当作りなど、いろいろなご協力をいただき、ありがとうございました。

冬休み迎えるにあたり、子どもたちなりに遊具庫の掃除をしたり、引き出しやロッカーの中をきれいにして持ち帰るものを整理したりしていました。頑張って取り組んでいる姿に成長を感じ嬉しく思いました。

冬休みの間、健康に気を付けて、安全に過ごしてください。

